



駅南口の活性化を

多田 雄一 議員

今後の町政



Q 新しい町長としての今後の方針は A 町民の意見を聞き参画と協働で進める

質問（議員）

- 1 庁舎移転はどうするのか。
- 2 住民投票はどうするのか。
- 3 中学校給食はどうか。
- 4 区画整理が終わった後の駅南口の活性化を。
- 5 海田公民館はどうするのか。
- 6 医療費助成を拡充しては。
- 7 循環バスのルート変更は。

答弁（町長）

- 1 県合同庁舎跡地で信任を得たので今後調査、検討を進める。
- 2 必要はなくなったと考える。
- 3 これからの財政状況で判断。
- 4 にぎわいを創出できるように地権者と協議する。
- 5 計画を見直し、再検討する。
- 6 財源確保ができれば考える。
- 7 他の手段も含めて再検討する。

その他の質問

●防災対策

一般質問

町政を問う

11人の議員が31項目の質問を行い、町長の考えをたどりました。
ここでは、各議員の質問の要旨をご紹介します。
（全文については後日、町議会ホームページの「会議録」に掲載します。）





新しい酒は新しい革袋に盛れ

下岡 憲国 議員

町政の刷新



質問(議員) 従来はまず結論があり、後は強引な辻褄合わせだった。丁寧な議論の積み重ねで合理的結論を得る手法へ変更すべきでは。

答弁(町長) 政策決定に際しては議員の皆さまの意見を十分に聴き議論を重ねながら進める。

質問(議員) 職員教育にあたってはヘルアップ、接遇改善より先に職員の意識改革ではないか。

Q 新たな手法、発想、体制で町政を担っては

A 改革していく

答弁(町長) 初登庁時、職員に対し、町民目線にたち、町民のためにアイデアを絞るよう訓示した。

質問(議員) 不祥事が絶えないことから組織ガバナンスに問題がある。公平、客観的な人事制度への変更など改善が必要ではないか。

答弁(町長) 職員の勤務評定制度を能力、実績に基づく新たな制度に変えていく。

その他の質問 ●循環バスについて
●串掛林道沿い造成工事について

富永 やよい 議員

情操教育の充実



質問(議員) 豊かな心の育成のための文化芸術に触れる機会に格差を生まないうよう、文化庁が行う事業「音楽の出前授業」についてどのようにしているか。

答弁(教育長) 文化庁事業としては演劇の観劇や音楽鑑賞を行っている。

質問(議員) 音楽室で音楽を体感するプログラム「アウトリーチ」を導入してはどうか。

Q 小中学校での文化庁事業の取り組みは

A 行っている

答弁(学校教育課教育指導監) 検討する。

Q 新海田公民館ホールの音響設備の充実は

A 十分協議しながら検討する

質問(議員) 豊かな響きに欠かせない反響板の設置を考えているか。

答弁(町長) 教育委員会や議員と協議・検討していく。



音楽を身近で体感できるよ



ここなら安心・安全

住吉 秀公 議員

ちびっ子の遊び場



質問(議員) つくも保育所改修事業の中で、園庭の拡張と遊具の更新が計画されている。このスペースを少しでも広く取り、園庭と兼用した未就学児専用公園を設置してはどうか。

答弁(町長) つくも保育所の新園庭については、地域の未就学児やその保護者も利用できるよう検討している。

Q つくも保育所園庭に未就学児専用公園を

A 子どもと保護者が利用できるよう検討

質問(議員) 高齢者の社会参加の仕組み作りのために、海田町シニア人材バンクを創設し、仕事やボランティア活動への参加を働きかけてはどうか。

答弁(町長) 高齢者の社会参加を促す取り組みは重要であることから、現在、町が進めている地域支援事業のなかで、引き続き検討していく。

その他の質問 ●町道310号の廃止について
●ポイ捨て・歩行喫煙禁止条例制定について

佐中 十九昭 議員

「庁舎移転」と「住民投票」



質問(議員) 約8年間停滞してきた役場の移転先「住民投票」をやめて、「庁舎の場所を定める条例改正」を早急に提案してはどうか。

答弁(町長) 庁舎の場所を定める条例改正については、県合同庁舎跡を、まず大規模改修とすべきか、建替えとすべきかについては、現況調査を行い、詳細に比較検討したうえで進める。

Q 「選挙」の結果、早急に停滞解消を

A 早いうちに提案する事を検討する

Q 町民の暮らしと地方行政について

質問(議員) 安倍自民党政権の下で消費税増税、社会保障改悪、TPP推進など、その犠牲は地方自治体、地方経済に深刻な形で現れている。暮らしを守る役割をどう果たすのか。

答弁(町長) 町民の皆様の暮らしや地域経済を守るため地方自治体として担うべき役割を十分果たしていくよう、全力を挙げる。

その他の質問 ●新町長の基本的政治理念について
●JR 高架事業の見直しとその対応について
●海田公民館建設について



県海田庁舎

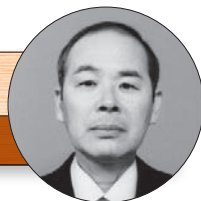
町の中心に!!



この場所に津波水位の表示を

イメージです

岡田 良訓 議員 防災対策



質問（議員） 新庁舎に高齢者や、障害者を津波や地震の被害から守るための防災センターを組み入れるべきではないか。また南海トラフ巨大地震で起こる津波に対して、ハザードマップに記載してある最高津波水位を海拔表示と同じ場所に表示すべきではないか。

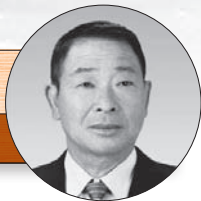
回答（町長） 防災センターを含め、新庁舎のあり方を検討していく。津波水位の表示は考えていない。

質問（議員） 合併60周年の取り組みは当初予算に反映させる

回答（議員） 本年は海田市町と東海田町が合併して60年になる。未来に向けた活力ある街づくりのために、何を計画されるのか。

その他の質問 ●新町長の町政に対する基本姿勢について
●戦争法（安保法制）について

崎本 広美 議員 道路整備



質問（議員） 狭い箇所が数箇所あるが、協力を得られるところから進めるべきでは。

回答（町長） 早期完了を目指しているが、関係者の方々の意向調査に時間を要している。

質問（議員） コミュニティバスの西地区への運行に関し、土地取得などの問題解決に向けた対策は。

回答（町長） 町道6号線の整備状況に

質問（議員） 公認の陸上競技場を

回答（町長） 公認の陸上競技場を総合公園第2期整備区域内に収めることは困難である。工事規模については、計画の中でさらに検討していく。

より、警察やバス事業者と協議し、ルート、便数などを検討する。

その他の質問

●公共工事について



狭い所の解消と循環バスの運行を早くしてね

町道6号線の狭い場所の解消を

早期の整備完了を目指している



どうなるのか？

宮坂 二郎 議員 海田公民館



質問（議員） 町長が選挙で配布した討議資料には、海田公民館の建設、文化ホールの多目的活用で文化や屋内スポーツの充実、とあるが、いったい、どこにどのような公民館を建てるつもりなのか。

回答（町長） 教育委員会からこれまでの経緯について説明を受けた後、議員と十分に協議し検討していく。

職員の顔写真と名前の掲示を

他の自治体の事例を研究

質問（議員） 町職員は名札を下けているが、町民の皆様により親しく接するために、各部課の近くに顔写真と名前を掲示してはどうか。

回答（町長） 掲示の場所、臨時職員・嘱託職員の扱いなどの課題があり、他の自治体を研究する。

大江 康子 議員 交差点改良



質問（議員） 以前より質問してきた国信北詰交差点の改良計画が4月に県より示され、すでに7か月経過している。子どもの安全性や、自転車のルール改正、道路の混雑状態を考えると早急にとりかかる必要がある工事だが、町としてどう考えているか。

回答（建設課長） 機会を捉え随時要望している。なお、県は警察との協議を終え、今年度中の設計に着手予定。

県には、引き続き早期の工事着手を要望していく。

行事などにおける公共施設の開館時間を早めては

回答（町長） 設置管理条例で定めた時間で開館しているが、状況により柔軟に対応している。

今年度中に設計・早期の工事着手を要望

国信橋北詰交差点の工事は



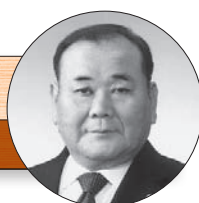
事故が起こる前に工事を



実現不可能な設計は税金の無駄遣いでは？

前田 勝男 議員

損害賠償請求



質問（議員） 前町長において実現不可能と思われる計画に対し多額の税金を使っている。例えば、畝保育所設計に約750万円、駅前複合ビルに約800万円、駅前役場庁舎設計に400万円など、2000万円に近い税金の無駄遣いがある。用地などの建設が定まってから設計をするべきであると指摘してきた。これを無視して設計図の完成を急いだが、どれも実現し

Q 実現不能なものに税金の無駄遣いがあったが

A 当時は必要であつた

ていない。すなわち、税金の無駄遣いであり、損害賠償を請求すべきと思うが。

答弁（町長） いくつかの例を示されているが、その当時の町の施策推進のためには必要なものであったと考え、損害賠償請求の考えはない。

宗像 啓之 議員

新規特養・保育所



Q 新規開設の社会福祉法人に助成を

A 考えていない

質問（議員） 新たに海田町民のみが利用できる民間による保育所と特別養護老人ホームが開設される。すでに開設している町外者の利用の多い老人・障害者福祉施設と同じ手厚い助成をしてはどうか。

答弁（町長） 民間公募した時点で助成なしとしており、現在は考えていない。

Q 住民投票の実施は

A 考えていない

質問（議員） 町長は、議員時代に住民投票条例を提案可決している。合同庁舎跡地での住民投票を新たに実施する気はないか。

答弁（町長） このたびの選挙で、住民の民意が明らかになったと認識しており、改めて住民投票をする必要はないと考えている。



今まで助成した施設と同じ手厚い助成を！